

授業改善の工夫	考える楽しさ、必要感や切実感を生む課題設定の工夫
---------	--------------------------

第3学年 国語科学習指導案	
単元名	「自然のかくし絵紙しばい」をつくろう 「自然のかくし絵」
単元のねらい	事例の挙げ方に着目しながら読み、目的に応じて、段落相互の関係を考えることができる。

単元構想	
自分の考えをもつ	<p>教材文を通読し、段落に書かれている大まかな内容を捉え、紙芝居づくりに向けて興味や関心を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 昆虫について題名と写真から説明内容を連想する。</li> <li>○ 文章と写真を関連付けて、教材文に書かれている事実(内容)を捉える。</li> <li>○ 段落について知る。</li> <li>○ 昆虫の保護色の不思議さを伝える説明文を読むことに興味や関心をもつ。→他者にも伝えたいという思いを高める。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 題名読み</li> <li>・ 文章と写真を関連づけて読むこと</li> <li>・ 形式段落</li> <li>・ 問い-答えの関係</li> </ul>



自分の考えを多面的に問い直す	<p>中心となる語や文をとらえ、写真と関連付けながら段落ごとに書かれている内容を正しく読む。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ コノハチョウとトノサマバッタの保護色について写真と文の対応から、写真に合うタイトルを考えることで、保護色について読み取る。 【キーワード】コノハチョウ→色や形, 化ける (にせる)</li> <li>○ トノサマバッタの保護色について写真と文の対応から、写真に合うタイトルを考えることで、保護色について読み取る。 【キーワード】トノサマバッタ→場所, えらぶ</li> <li>○ ゴマダラチョウの幼虫の写真は2枚でいいのかを考えることで、保護色について読み取る。 【キーワード】ゴマダラチョウの幼虫→合わせる, だんだん, 変わる</li> <li>○ 筆者が説明の事例として上げている種類の昆虫の保護色による身の隠し方について比較し、事例の挙げ方について筆者の表現の意図や理由を考える。</li> <li>○ 筆者の説明の仕方を考えながら後半(⑧~⑫)を読み、保護色が役立たない場合について読み取る。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 文(何文構成)</li> <li>・ 中心文(頭括・尾括)</li> <li>・ 要約</li> <li>・ 三つの事例における身の隠し方の違い</li> <li>・ 筆者の説明の仕方</li> </ul>



自分の考えを再構成する	<p>筆者の説明の仕方について自分の考えをもって読み、読み取ったことを写真紙芝居で分かりやすく説明する。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 保護色により身を隠している昆虫を図鑑等で調べ、目的に応じて内容の中心となる語(言葉)や文に着目しながら読み取る。</li> <li>○ 写真をもとに要約文をつけて、相手や目的を意識した簡潔で、分かりやすい説明文を書く。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事例の順番を工夫する</li> <li>・ 事例の数を工夫する。</li> </ul> </li> <li>○ 四つ目の身の隠し方の事例の順番を考え、自分の考えが明確になるように段落相互の關係に注意して文章(紙芝居)を構成する。</li> </ul>

